



市政記者クラブ 様

令和5年4月17日

観光文化交流局国際交流課

担当:山田(牧)・西川

電話:972-3065

ウクライナ・ジトーミル市へ先天性難病向け「特殊ミルク」を支援しました

このたび、本市に避難されてきたウクライナ避難民(3月末時点55人)のうち、多くの方の出身地であるウクライナ・ジトーミル市より支援の要請を受け、以下のとおり同市に対する支援を実施しましたので、お知らせします。

記

1 支援先

ウクライナ・ジトーミル市

※ジトーミル市は本市に避難された避難民のうち少なくとも15人の方の出身地であり、同市及び日本ウクライナ文化協会より支援の要請があったものです。

参考:ジトーミル市(ウクライナ西部)

人口:約26万人

市長:セルヒイ・スホムリン

<※姓のみで記載する場合:下線部>



2 支援内容(現地不足物資)

先天性難病向け「特殊ミルク」:100万円分(97缶)

※アミノ酸代謝異常により通常のミルクを摂取することができない「フェニルケトン尿症」患者へ提供されます。

3 実施主体

名古屋ウクライナ避難民支援実行委員会

(構成:名古屋市・公益財団法人 名古屋国際センター)

4 協力団体

(ウクライナ国内)

- ・現地支援団体 チェルノブイリの人質たち(支援物資調達・引き渡し)

(日本国内)

- ・特定非営利活動法人 日本ウクライナ文化協会(追加物資支援・現地支援団体仲介)
- ・特定非営利活動法人 チェルノブイリ救援・中部(現地支援団体仲介)

5 実施経過

令和4年12月5日:日本ウクライナ文化協会及び避難民と名古屋市長との意見交換

令和5年1月・2月:ジトーミル市より支援要請・オンライン会議・物資調達

令和5年3月中旬:支援物資をジトーミル市長に引き渡し

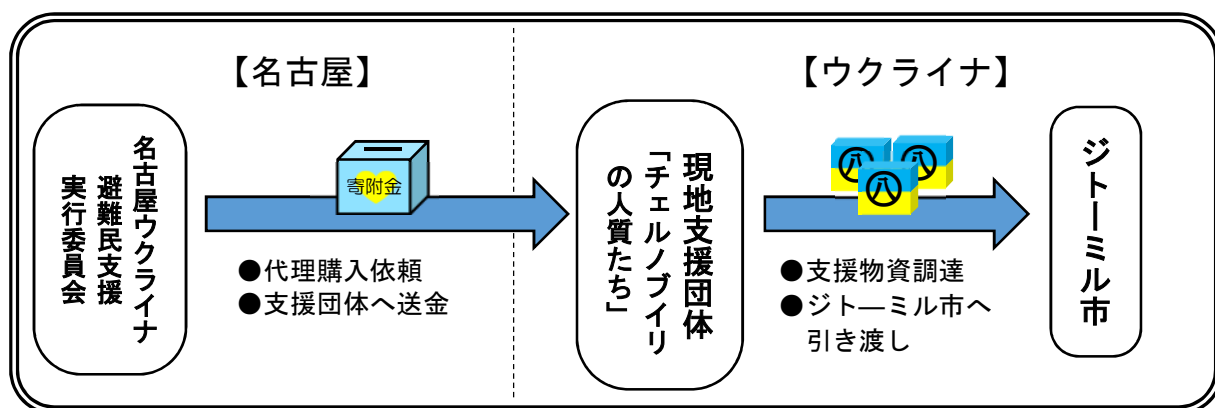
令和5年3月下旬:必要としているジトーミル市民へ配布完了

6 現地からの支援要請(セルヒイ・スホムリン ジトーミル市長より)

- ・ジトーミル市は戦闘が激しい地域や家が破壊された地域からの避難民を多く受け入れ、食糧や衛生用品、衣類などを提供しています。
- ・医療機関においても物資が不足しており、フェニルケトン尿症(アミノ酸代謝異常)という先天性難病の子どもたちは特殊ミルクを必要としています。
- ・貴市からの人道支援は、本市にとって大変意義深いものです。

7 現地への引き渡し方法

ウクライナ国内で活動する現地支援団体である「チェルノブイリの人質たち」へ代理購入を依頼、当該団体がウクライナ国内で調達した支援物資をジトーミル市へ引き渡し。



8 現地からのコメント・写真（セルヒイ・スホムリン ジトーミル市長より）

ウクライナにとってこのような困難な時期における皆様のサポートは非常に貴重です。日本と名古屋市、そして名古屋市民に感謝します。

本件について伝えるジトーミル市ウェブサイト(ウクライナ語)⇒



本市のこれまでのウクライナ避難民支援の取り組みについては、名古屋市公式ウェブサイト(2次元コード参照)をご確認ください。

避難民の方がデザインしたロゴマークです

